

令和5年度 第3回 初生小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年11月7日（火）10時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 初生小学校 調べ学習室
- 3 出席委員 上乘 菜穂子、金原 正人、猿田 金昭、山本 福次郎、関 美奈子
柴田 宏祐、山崎 晋司
- 4 欠席委員 大石 英典、辻村 拓磨
- 5 学 校 村松 健史（校長）、長坂 麻里子（教頭）、岩佐 好純（主幹）、
田中 由紀子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田中 由紀子
- 9 議長の選出

前回の協議会において、議長の選出について意見を求めたところ、金原委員が議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 前回議事録確認

11 熟議

- (1)他校の実践例の紹介と今後の初生小での取り組みについて
- (2)学校評価アンケート項目の検討

12 会議記録

司会の岩佐から、委員9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)他校の実践例の紹介と今後の初生小での取り組みについて

議長の金原委員より別紙資料の提示とともに以下の発言があった。

・他校のCS活動を参考にするために、浜松市内の小学校50校程度の学校HPに公開されている議事録を見た。周辺の学校では、都田南小や気賀小、萩丘小などをはじめ、盛んな学校がいくつもある。

協議会の開催は、年3回や4回の学校が多くみられた。年3回よりも4回の方が、協議する時間がより十分にとれるのではないかと感じた。子供は、すぐに大きくなるのでスピーディにやって行きたい。

・取り組みとしては、ボランティア（応援団）募集が多い。情報配信や他の組織との連携をしていた。子供向けでは、情報モラルの指導や、気軽な職業説明会等。大人・先生向けでは、先生方からの支援の必要な行事等の意見収集などが気になる内容だった。

・何か物事を始めるときは、やる側と受け手側と温度差があってはいけない。一年全部やるのではなく、一つに絞ってやってみるのはどうだろうか。（上乘委員）

・初生小学校区に関係のある、スポーツクラブや団体の紹介をしてみてもどうだろうか。（金原委員）

・学校から要望のあった、校外学習の引率等のボランティア募集からしてみてもどうだろうか。本の読み聞かせボランティアもコミュニティスクールの内容だと思うので、連携

できたらと思う。(山崎委員)

- ・地域には、回覧板などでボランティア募集をかけていく方法もあるのではないかと。まずCS というものを知ってもらうために周知が必要だと思う。(上乘委員)
- ・ボランティアの募集は、年齢制限(成人等)があるのか?(上乘委員)
 - ⇒ 先日のクラブ活動においては、けん玉クラブに大学生も来てくれた。(岩佐主幹)
 - ⇒ 他校では、草取りボランティアに親子で登録していた。(金原委員)
- ・PTAの活動と重なるものもあるので連携していけたら。
- ・活動が始まるとコーディネーターの負担が重くなるので、複数人に増やせないか。(山崎委員)・・・3名まで登録可能
- ・学校で必要としているボランティアを教えて欲しい。(金原委員)
- ・情報発信のCS 便りやボランティア募集は、山崎委員・辻村委員・金原委員で担当する。(金原委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2)学校評価アンケート項目の検討

議長の指示により、岩佐主幹教諭から資料に基づき学校評価アンケートの項目について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・HPに公開されている昨年の結果を見ると、子供・保護者・教員との回答数値の差が気になった。(金原委員)
- ・1番の「チャレンジを続けていますか」の項目に具体的な内容がほしい。(上乘委員)
 - ⇒ 何かにチャレンジしていれば何でも良いのではないかと。チャレンジをしない子が少なくないので(山本委員)
- ・11月末までに質問や意見があれば申し出てもらうことをお願いしたい。(岩佐主幹)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他連絡事項等

- ・司会から、学校運営協議会自己評価についての説明があった。
- ・司会から、次回会議は、令和6年2月8日(木)午前10時00分から調べ学習室で開催することが確認された。
- ・司会から、次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、金原委員から辻村委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。